

2016年(平成28年)7月21日(木曜日)

# 往時の様子に思いはせ

## 増毛 山道 歴史感じトレッキング

NPO法人増毛山道の会(伊達東会長)主催、留萌振興局協力の増毛山道体験トレッキングが、16日に同山道で行われ、参加者は歴史を感じながら復元された山道を歩いた。

増毛山道は、江戸時代末期の安政4年(1857年)に開削された増毛町別荘と石狩市浜益区幌を結ぶ全長32キロの山道。体験トレッキングは23年度から行っている。



増毛山道で行われた今年度初の体験トレッキング

28年度初のトレッキングには、留萌市のほか札幌市、東京都、埼玉県の20代、70代の19人が参加。午前7時に岩尾の山道入り口に集合し、バスで標高約500メートルまで移動。11キロのミドルコースを歩いて集合場所に戻った。

参加者は、ガイドを務める同法人の渡辺千秋副会長の解説で明治時代に設置された電柱や武好駅通跡、1等水準点などを見ながら散策し、往時の様子に思いをはせていた。

同山道は、10月までに石狩市側の残り2・3キロの復元が完了する予定で、同法人の小杉忠利事務局長は「29年度には新たなルートでトレッキングを行いたい」と話している。

同法人、振興局では28年度にあと6回体験トレッキングを行うが、7月30日の16キロフルコース、9月3日の11キロミドルコース、10月22日の10キロ増毛果樹園秋のフルーツと國稀コースの参加者が募集定員に達していないことから、参加を呼び掛けている。問い合わせは、留萌振興局環境生活課 電話0164(42)8437番へ。(原田学)